



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長兼社長執行役員 （氏名）前島 岳
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼専務執行役員管理本部長 （氏名）川上 展生 TEL 03-5822-3211
半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 2025年8月18日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	12,565	21.8	1,919	85.6	1,985	104.3	1,326	115.6
2024年12月期中間期	10,318	△2.8	1,034	22.2	971	15.7	615	14.9

（注）包括利益 2025年12月期中間期 851百万円（△34.0％） 2024年12月期中間期 1,290百万円（42.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	72.37	72.21
2024年12月期中間期	33.58	33.50

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	36,707	23,719	64.6
2024年12月期	35,891	23,358	65.1

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 23,719百万円 2024年12月期 23,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2025年12月期	—	27.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,700	7.5	2,900	32.0	2,900	35.8	2,500	90.4	136.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期中間期	21,360,000株	2024年12月期	21,360,000株
2025年12月期中間期	3,029,686株	2024年12月期	3,035,786株
2025年12月期中間期	18,324,888株	2024年12月期中間期	18,321,346株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

2025年8月29日(金)に決算説明の概要を録画した動画を当社ホームページにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する中、緩やかな回復の継続が期待されるものの、米国による関税強化等の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっており、加えて物価上昇の継続による消費者マインドの下振れの影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、継手事業において前年度に引き続き海外市場が好調であったこと、国内市場では利益率の高い真空機器の案件があったこと、さらには防災・工事業業において北海道の先端半導体工場案件の関連事業が好調を維持し、売上が大幅に増加したこと等により、全ての事業セグメントにおいて増収増益となりました。

以上の結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高12,565百万円（前年同期比21.8%増）、営業利益1,919百万円（前年同期比85.6%増）、経常利益1,985百万円（前年同期比104.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益1,326百万円（前年同期比115.6%増）となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

（継手事業）

前年度に引き続き海外市場が好調であったことに加え、国内市場では利益率の高い真空機器の案件があったこと等により、増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は6,962百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益は1,235百万円（前年同期比65.2%増）となりました。

（防災・工事業業）

主に北海道の先端半導体工場案件の関連事業が好調を維持し、売上が大幅に増加したこと等により、大幅な増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は3,575百万円（前年同期比37.6%増）、セグメント利益は854百万円（前年同期比49.4%増）となりました。

（自動車・ロボット事業）

前年度影響の大きかった大口顧客の在庫調整がひと段落したこと等により売上が増加、増収増益となり、当事業は黒字回復いたしました。

その結果、当事業の売上高は1,041百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益は43百万円（前年同中間期は19百万円のセグメント損失）となりました。

（介護事業）

福祉用具販売およびレンタルの売上が増加、販管費は増加したものの福祉用具レンタル用資産の減価償却が進んだことによる原価削減等により、増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は934百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は55百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

（その他）

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は50百万円（前年同期比0.0%増）、セグメント利益は20百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産については、主に現金及び預金1,673百万円の増加、原材料及び貯蔵品199百万円の減少、未収消費税等を含むその他流動資産485百万円の減少、有形固定資産184百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して815百万円増加し、36,707百万円となりました。

負債については、短期借入金300百万円の減少、1年内返済予定の長期借入金168百万円の増加、未払法人税等279百万円の増加、未払消費税等を含むその他流動負債362百万円の増加、長期借入金76百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して455百万円増加し、12,987百万円となりました。

純資産については、主に親会社株主に帰属する中間純利益1,326百万円、配当支払い494百万円による利益剰余金831百万円の増加、為替換算調整勘定482百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して360百万円増加し、23,719百万円となりました。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1,673百万円増加し、6,778百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、2,894百万円となりました。これは主に売上債権の増加237百万円、法人税等の支払額355百万円により資金が減少したものの、税金等調整前中間純利益1,964百万円、減価償却費542百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、343百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出357百万円により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、701百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入500百万円により資金が増加したものの、長期借入金の返済による支出408百万円、配当金の支払額494百万円、短期借入金の純減額300百万円により資金が減少したことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年7月15日に公表しました2025年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,105,300	6,778,933
受取手形、売掛金及び契約資産	5,586,616	5,671,301
リース投資資産	643,659	614,700
商品及び製品	1,144,186	1,177,633
仕掛品	520,982	592,513
未成工事支出金	136,694	62,732
原材料及び貯蔵品	2,689,247	2,489,396
その他	677,666	191,782
貸倒引当金	△19,906	△18,546
流動資産合計	16,484,447	17,560,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,014,164	9,726,273
土地	6,117,790	6,047,470
建設仮勘定	362,727	622,540
その他（純額）	1,515,086	1,428,875
有形固定資産合計	18,009,769	17,825,160
無形固定資産		
のれん	115,524	89,852
その他	325,837	286,668
無形固定資産合計	441,362	376,521
投資その他の資産		
その他	955,641	945,065
投資その他の資産合計	955,641	945,065
固定資産合計	19,406,773	19,146,747
資産合計	35,891,221	36,707,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,602,080	1,652,643
短期借入金	2,200,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	704,904	872,904
未払法人税等	301,055	580,583
引当金	14,629	5,833
その他	1,461,993	1,824,681
流動負債合計	6,284,663	6,836,645
固定負債		
長期借入金	5,117,939	5,041,487
引当金	15,691	15,691
退職給付に係る負債	299,475	303,752
資産除去債務	22,080	22,080
その他	792,395	767,621
固定負債合計	6,247,581	6,150,632
負債合計	12,532,244	12,987,278
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	499,412	501,334
利益剰余金	20,980,141	21,811,500
自己株式	△925,483	△923,624
株主資本合計	21,554,070	22,389,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,089	137,686
為替換算調整勘定	1,675,816	1,193,018
その他の包括利益累計額合計	1,804,905	1,330,705
純資産合計	23,358,976	23,719,916
負債純資産合計	35,891,221	36,707,195

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	10,318,822	12,565,584
売上原価	7,079,810	8,287,042
売上総利益	3,239,012	4,278,542
販売費及び一般管理費	2,204,788	2,359,214
営業利益	1,034,223	1,919,327
営業外収益		
受取利息	14,925	8,847
受取配当金	6,161	7,173
為替差益	—	52,242
作業くず売却益	6,836	11,487
その他	24,327	37,830
営業外収益合計	52,251	117,581
営業外費用		
支払利息	28,609	40,228
為替差損	74,963	—
売上債権売却損	10,220	9,943
その他	1,144	1,616
営業外費用合計	114,938	51,788
経常利益	971,535	1,985,121
特別損失		
固定資産売却損	—	13,301
固定資産除却損	6,767	7,028
特別損失合計	6,767	20,329
税金等調整前中間純利益	964,768	1,964,791
法人税等	349,605	638,678
中間純利益	615,162	1,326,112
親会社株主に帰属する中間純利益	615,162	1,326,112

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	615,162	1,326,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,099	8,597
為替換算調整勘定	633,981	△482,797
その他の包括利益合計	675,080	△474,200
中間包括利益	1,290,243	851,912
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,290,243	851,912

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	964,768	1,964,791
減価償却費	451,326	542,255
のれん償却額	28,649	25,672
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,701	4,277
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,650	—
その他の引当金の増減額(△は減少)	△4,187	△8,796
受取利息及び受取配当金	△21,087	△16,021
支払利息	28,609	40,228
為替差損益(△は益)	6,277	△1,918
固定資産除売却損益(△は益)	6,767	20,329
売上債権の増減額(△は増加)	407,813	△237,973
棚卸資産の増減額(△は増加)	17,065	59,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△110,618	82,315
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△51,447	42,705
その他	△290,820	756,816
小計	1,447,167	3,274,069
利息及び配当金の受取額	21,087	16,021
利息の支払額	△28,036	△40,326
法人税等の支払額	△90,802	△355,085
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,349,416	2,894,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,381,510	△357,765
有形固定資産の売却による収入	456	32,308
無形固定資産の取得による支出	△20,602	△30,380
投資有価証券の取得による支出	△1,148	△1,309
その他	△2,026	13,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,404,832	△343,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,800,000	△300,000
長期借入れによる収入	894,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△329,030	△408,452
リース債務の返済による支出	△902	△1,692
配当金の支払額	△494,671	△494,753
自己株式の取得による支出	△52	—
ストックオプションの行使による収入	1,240	3,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,870,581	△701,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	194,502	△176,361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,009,668	1,673,632
現金及び現金同等物の期首残高	4,022,190	5,105,300
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,031,858	6,778,933

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,828,371	2,598,974	968,135	872,681	10,268,162	50,659	10,318,822	-	10,318,822
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	23,917	70,269	4,297	-	98,484	10,659	109,144	△109,144	-
計	5,852,288	2,669,243	972,432	872,681	10,366,647	61,319	10,427,966	△109,144	10,318,822
セグメント利 益又は損失 (△)	747,648	571,711	△19,011	54,490	1,354,839	17,018	1,371,857	△337,634	1,034,223

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△337,634千円には、セグメント間取引消去△3,721千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△333,912千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,962,834	3,575,992	1,041,483	934,589	12,514,900	50,684	12,565,584	-	12,565,584
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	222,237	116,844	-	-	339,081	29,683	368,764	△368,764	-
計	7,185,072	3,692,837	1,041,483	934,589	12,853,981	80,367	12,934,349	△368,764	12,565,584
セグメント利 益	1,235,269	854,020	43,886	55,412	2,188,589	20,530	2,209,119	△289,791	1,919,327

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△289,791千円には、セグメント間取引消去254千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△290,046千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。